

出雲市で島根県橋梁点検講習会 が開催されました

10月10日・11日の2日間で、橋梁点検と橋梁保全の基礎知識の習得を目的に、島根県と出雲市周辺の自治体職員12名(県6名、市町6名)が参加した講習会が開催されました。

座学では、「橋梁の最近の話題」「橋梁点検の着眼点」「橋梁点検方法の説明」「橋梁の損傷」などについて島根県、整備局職員や学識者(橋梁保全アドバイザー)から学びました。

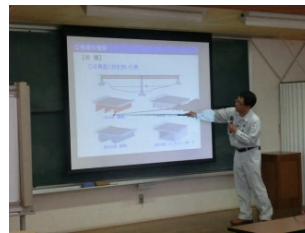
【座学】出雲合同庁舎



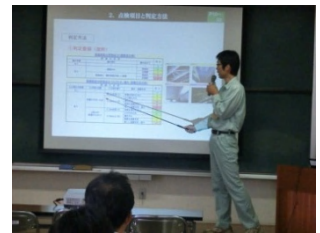
開会のあいさつ
(島根県 池森グループリーダー)



橋梁の最近の話題
(大久保道路保全企画官)



橋梁点検の着眼点
(錦織技術情報管理官)



橋梁点検実習方法について
(島根県 太田企画員)



非破壊検査の実習



橋梁の損傷について
(松江高専 大屋准教授)



橋梁の損傷事例について



現場実習では、島根県の管理する平田市の「灘橋」にて損傷のメカニズム・橋梁点検のポイントについて島根県・整備局職員より学び、実橋による橋梁点検調書への記入方法の実習を行いました。

【現場点検実習】



なだ
現地実習(灘橋)

現地では取材があり、日本海テレビ(10/11)での放送及び島根日日新聞(10/12)への記事がありました。